

学校名 北本市立中丸東小学校
所在地 北本市中丸10丁目270番地
電話 048-593-3730

本が借りられる仕組みづくり

- ・ 年間貸出冊数の多かった児童を多冊賞として表彰

1 本校の概要

本校は、全児童 173 名、全学年単学級の小規模校である。職員は一丸となって「生き生きと瞳を輝かせて活動する虹っ子の育成」を目指し、日々の教育活動に当たっている。小中一貫教育（学校4・3・2制）の推進として、近隣小中学校3校での学校課題研究、児童生徒や教員相互の交流の活性化と情報の共有化を行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

学校図書館指導員が週3日図書室におり、教員も児童も気軽に本の相談ができる。明るく楽しい雰囲気図書室は、児童にとって「行きたくなる図書室」となっている。また、学校図書館指導員が委員会活動に携わることで、委員会活動がより充実している。

ア 読書時間の確保

- ・ 週1回、朝読書時間の設置
- ・ 低学年の週1回授業時間での図書室利用

イ 図書委員会の活動の充実

- ・ すごろく、ビンゴ、くじ引きなど、定期的なイベントの開催
- ・ 読書タイムを利用した低学年への読み聞かせ
- ・ タブレット端末による全校児童向け「図書に関するアンケート」実施
- ・ 休み時間の貸出当番活動
- ・ 全校集会や放送での呼び掛け

ウ 図書室利用

- ・ 長期休み前、全校児童への2冊貸出。
- ・ 外に遊びに行く前に図書室に寄って手ぶらで

エ 地域との連携

- ・ 年3回、1～3年生対象とした読み聞かせボランティアの利用
- ・ 2年生校外学習での図書館への見学

オ 掲示物の充実

- ・ 季節毎の掲示物作成による、温かく明るい雰囲気図書室環境作り
- ・ 月ごとの全校貸出冊数が分かり、借りたくなる掲示物



カ 本の紹介

- ・ 教員や図書委員のコメントと共に、おすすめ本の掲示
- ・ 季節にあった本や新しく入荷した本の紹介コーナー
- ・ 児童による「推しの一冊」コーナー
- ・ 月1回発行の「としょしつだより」による学年に合った本の紹介

3 成果と今後の課題

(1) 成果

これらの取組で、昨年度の貸出冊数が、前年度より1,000冊以上増加した。

(2) 課題

- ・ 図書室利用者の固定化がみられる。
- ・ 高学年になるほど、様々な活動で忙しく、本に親しむ時間の確保が難しい。

(3) おわりに

今後も学校図書館指導員との連携を図りながら、児童が読書に親しむ態度や読書習慣を育成していきたい。